

ご購入の前に(重要)

Kトラハウスについて

- ・Kトラハウスは、軽トラックの荷台に載せるキャンピングシェルです。
- ・軽トラックは4ナンバーの商用車です。荷台に載せる荷物には法律で制限がありますので、その範囲内でご利用ください。荷物の大きさは、高さは地上から2.5m以下、幅は軽トラックの車両幅以下、長さは荷台からはみ出す部分が軽トラック車両全長の1/10以下、重量は最大350kgと定められています
- ・軽トラックの走行中に、シェル内に人が乗車することはできません。軽トラックが停車しているときのみシェル内に入ることができます。
- ・Kトラハウスは主要な構造部と外装のみの組立キットです。内装はお客様ご自身で施工していただく必要があります。当社では内装・家具に関する情報もHPで充実させていく予定です。
- ・Kトラハウスが搭載できる軽トラックの種類は、平成30年に販売されているダイハツハイゼット、スズキキャリーの標準タイプ車です。それらのOEM車も可能です。それ以外の車種については、荷台の寸法と形状の確認が必要です。個別にお問い合わせください。

Kトラハウスの作り方

- ・Kトラハウスは自分で作る(DIY)キャンピングシェルです。購入される方は、DIYの知識と経験が必要です。説明書の中で基本的な事項については解説しています。
- ・Kトラハウスの主要構造は木造になります。当社で使用している木材は、SPF材、合板などですが、いずれも吸湿、乾燥、経年変化などにより、反り、ねじれ、伸縮、重量の変化が生じます。また、お客様の組立精度により設計どおりに組み立てられない場合があります。
- ・DIYではそうした状況に柔軟に対応することが必要です。Kトラハウスの組立方法は、そうした場合の対処についてもある程度カバーするようにしていますが、最終的にはお客様の技術と工夫で対応していただく場合があります。もちろん、質問や相談にはアドバイスさせていただきます。イケアやニトリの組立家具のように誰でも簡単に組み立てられるレベルではありませんので、その点をご理解をお願いします。
- ・Kトラハウスの組立ては、説明書をよく読んで理解してから始めてください。とくにねじを打つ場所、本数、長さ、接着剤の使用箇所は、説明書どおりにしてください。説明書どおりにしないと必要な構造強度が出ない可能性があります。
- ・キャンピングシェル製作でのトラブルに雨漏りがあります。特に屋根部の防水処理は重要です。説明書の手順通りに防水処理を行ってください。組立て後に雨漏りが生じた場合は、追加の防水処理が必要になりますので注意が必要です。

Kトラハウスの使い方

- ・Kトラハウスは、軽トラックの荷台に載せる荷物扱いです。
- ・軽トラックの荷台にシェルを搭載する際には、運転中に荷物にかかる荷重に対応した固定方法をとる必要があります。Kトラハウスは6本のベルトで荷台に固定します。必ず走行前にベルトが緩んでいないか確認してください。
- ・走行中の荷物の落下は大変危険です。Kトラハウス本体が落下しないよう安全運転を心がけるほか、窓、ドアは施錠して走行中に開かないようにしてください。
- ・車検時などシェルを降ろす際には付属の自立脚を使ってください。自立脚を使う際にはシェルの下部に丈夫な台を置き、自立脚と台でシェルの荷重を受けるようにしてください。
- ・シェルの下部には人が絶対に立ち入らないようにしてください。長期間、軽トラックから降ろした状態で保管する場合には、地震に備え、床、地面、他の構造物に固定してください。
- ・軽トラックとシェルを分離する方法は少々コツが必要です。詳しくは説明書や動画を用意しますので、そちらでご確認ください。
- ・Kトラハウス内で火気を使用する際には火災に十分注意してください。火気を使用する周囲には燃えやすいものを置かないでください。また、火気を使用する周囲の内装材は燃えにくいものを選んでください。シェル内に消火器を常備してください。
- ・換気にも注意してください。火気を使用する場合は、一酸化炭素中毒に注意してください。窓やドアを開け十分な換気をしてください。
- ・そのほか、軽トラックの荷台に載せる荷物として、運転手が行うべき安全対策はお客様の責任で行ってください。

パートナーシップについて

- ・当社では、Kトラハウスを、キャンピングシェル以外の用途、例えばキッチンカー、移動事務所、趣味の部屋としても活用していただきたいと考えています。そうした活用事例や、お客様の創意工夫も参考にしながら、Kトラハウスを改良していきます。
- ・お客様の声は大事にします。ご不満な点や要望などもお知らせください。そうした情報はHPで紹介させていただき、一つずつ解決していきます。
- ・Kトラハウスをご購入いただいたお客様の情報は厳重に管理いたします。安全に関する改善点など重要な事項については、その都度、連絡させていただきます。
- ・Kトラハウスユーザー同士のコミュニティの場も広げていきます。HPでの情報交換のほか、オフ会などの交流会も開催したいと考えています。
- ・Kトラハウスは「作る楽しさ」と「使う楽しさ」を兼ね備えた商品です。皆様の人生の楽しみに少しでもお役に立てれば幸いです。